

理化学研究所吉田化学遺伝学研究室との共同研究

理学系研究科化学専攻 博士課程 2年 小宮麻希

2015年10月20日から10月30日までの約2週間、私は理化学研究所吉田化学遺伝学研究室の吉田稔先生の下にて *in vitro* における SUMO 化の検証実験をさせていただきました。SUMO 化とは、SUMO というタンパク質が標的タンパク質に対し結合することを指し、生体内において細胞を維持するのに重要な役割を果たしています。私は自身の研究の中で SUMO 化を受ける新たなタンパク質を見出しました。このタンパク質が *in vitro* の系において実際に SUMO 化し、且つ、その SUMO 結合部位変異体では SUMO 化しないことを確認するため、吉田化学遺伝学研究室にてその実験手法を指導して頂きました。SUMO 化に使用する酵素の量の検討など様々な助言を頂くことが出来、とても勉強になる日々でした。今後も学んだ技術を生かして自身の所属する研究室でも実験を継続していきたいと考えております。